瀬戸ライフアートスタジオ・週替わりコラム

2021年8月22日 礼拝プログラム

司会・祈祷:松井大宜さん (リード&ピアノ:米田香姉)

賛 美 : 新聖歌21番「輝く日を仰ぐとき」 スピリットソング/ 栄光イェスにあれ

使徒信条 :

聖書箇所 : コリント人への第二の手紙4章7~12節 (P.281)

特別音楽: 土の器 作詞作曲:田中瑠美子 うた:西由起子(@瀬戸カルバリーチャベル)

器の魅力 シリーズ(1)

メッセージ: 手に包まれてある器 倉知契 牧師

献金と賛美: 土の器 (献金係:平松友子さん・小栗良子さん)

頌栄: 目を上げよ王の王に

祝祷:

【瀬戸ニュース】

今日も礼拝を守ることができて感謝です。引き続き、マスク着用・消毒など感染予防対策をお願いいたします。礼拝後の掃除・除菌のお手伝いも感謝します。

◆ 木曜の祈祷会は10時半から。祈りの小径のパンフレットはHPからもダウンロードできます。

今週の瀬戸ライフアートスタジオは夏休み。9月の聖務表もお受け取りください。

◇「朝の宣言」がYouTube動画になりました。ぜひ毎朝ご一緒にお祈りしましょう。

今後の予定

- ◆ 9月12日(日)の礼拝に、初登場で、三浦麻衣さんとhidemiさんというアーティストをお迎え します。ここから3分のりす山の保育農園のスタッフでもあります。愛知万博ではアイルランド 館で歌い、のちにアイルランド政府公認ボーカリストにもなりました。楽しみにいたしましょう。
- ◇ 10月3日(日)ゴスペル音楽ミサ 10月24日(日)小山勇児ヴァイオリンAgain! 細々と、でも大胆に、神様の素晴らしさを称え、証しする秋を迎えたいと願っています。
- ◆ 様々な問題や病の中におられる方のため、医療従事者の方のために祈ります。 ハイチの地震、アフガニスタンの混乱、パラリンピック・・・世界平和のためにも祈りましょう。

第一回 器のはなしをしませんか

手に包むもの



瀬戸は「せともの」の街。せとものは日常に使うものでありながら、ひとつの芸術作品としての美しさやこだわりもあります。あなたのとっておきの器がありますか?近々教会で「マイ器 発表会」をしたいほど。本当はその器でお昼ご飯をご一緒したいですね…。

今回からしばらく「**器のおはなし」**をコラムに載せます。もしご覧の方(遠方でも)で「私もひとこと書いてみたい」という方は、ぜひご自身の思う「器のはなし」をメールや SNS で送ってください(200字程度)。連載中、間に合えばお載せします! kei.kurachi@gmail.com

聖書は、はっきりと神様は陶器師であり、私たちは器であると書かれています。 『主の言葉が私に臨んだ・・・陶器師の手に粘土があるように、あなたがたはわたしの 手のうちにある。(エレミヤ書1806)』

『わたしたちは、この宝を土の器の中に持っている。その測り知れない力は神のものであって、わたしたちから出たものでないことが、あらわれるためである。(2コリント407)』

陶器師である神様は、どんな思いを込めて私たちを造ってくださり、仕上げてくださったのでしょうか。またどのように用いてくださるでしょう。「器」について学ぶことで、私たちが「あるべき姿」に近づけますようにと願ってやみません。

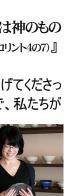
連載の1回目ですが、私の大好きな文章をお載せします。 鎌倉にギャラリー「うつわ祥見」を主宰するギャラリスト、文章家、 祥見知生(しょうけんともお)さんの「手に包むもの」というエッセイ。

かつて器を作るためには土づくりをしなくてはならなかった。石を砕き、植物を燃やし、釉薬ゆうやく(器にかける薬)を作らなくてならなかった。木を伐り出し薪を作らなくてはならなかった。窯を炊き、寝ずの番をして薪をくべ続けなければならなかった。これらはすべてからだを使う仕事。からだを使って作られた器には力があった。

からだを使って生きていた生き方が、しみじみと心に響く器を生み出したのである。器とは手に包まれるものである。そのことを私たちはしばらく忘れていた。(中略)

器の本当とは何か。なぜ器は私たちの心を揺すぶるのか。かたちでもなく、釉薬の流れ具合でも、色でもない。おそらくそれは内なるもの。造り手が表現しようとしたものでなく、向き合おうとしたものの何か、寄り添おうとしたものの何か、委ねようとしたものの何か。その目に見えない何ものかが、器の内側に宿る。「器、この名もなきもの」より

あなたという「器」に込められた神様の思いを肌に感じて生活できますように。倉知契



天と地のうた 9月12日(日)11:00am-12:00

教会のミザと自然派の音楽が融合した「天と地」を感じるのととき。 とびきでも三参加いときけます。お子類もとうで、無料です [(江江187)

出演:三浦麻衣 hide

hidemi

三浦麻衣 歌をつくり、うたいます。 アカペラ、ビアノ弾き語り、 パウロン叩き語りをじたりします。

小学校教諭、幼稚園教諭を経て 今はりす山の保育農園スタッフです。

愛知万博アイルランド館で歌い、 アイルランド大使の紹介を受け、 上海万博アイルランド館で歌い、 アイルランド政府公認ポーカリストと たいました

なりました。 オリジナルでは『こえ』『うた』の 2枚のCDアルバムを出しています。

体裁のよいことが苦手で、 芯から出てくる言葉やメロディーを好みます。

hidemi

岐阜県白川村生まれ。大阪・東京育ち。 5歳よりクラシックビアノをはじめる。 ソロビアノ演奏活動のほか、 歌手や弦楽器奏者との アンサンブル活動も行う。 東京、京都にで「玉感を楽しむ演奏会」を主催。 ショパンの教授法に即したビアノレッスンを行う。

プライベートでは、ゆるやかな自然派ライフを 続けて約20年。忘れられない思い出は自宅でのお産。

駐車場についての大切なお願い

みずの坂クリニック様の駐車場をご厚意で私達の教会は使用させて頂いておりますが、基本的に第一駐車場は使用禁止です。特別な集会の時にのみ、お借りしています。通常の日曜日は第二・第三駐車場をご利用下さい。しかし常に第一・第三駐車場の屋根の下は駐車禁止です。徹底をお願い致します。

瀬戸カルバリーチャペル ×Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899

牧師:倉知契 kei.kurachi@gmail.com

日曜礼拝 朝 11 時//木曜祈祷会 朝 10 時半//ジョイキッズ 日曜朝 9 時半 礼拝(ミサ)を YouTube からご覧いただけます。





日曜礼拝 2021

瀬戸カルバリーチャペル Seto Life Art Studio 8月22日(日) 11~12時